

○関東・中部地方の地震活動

2024/09/01 00:00 ~ 2024/09/30 24:00

N=7269

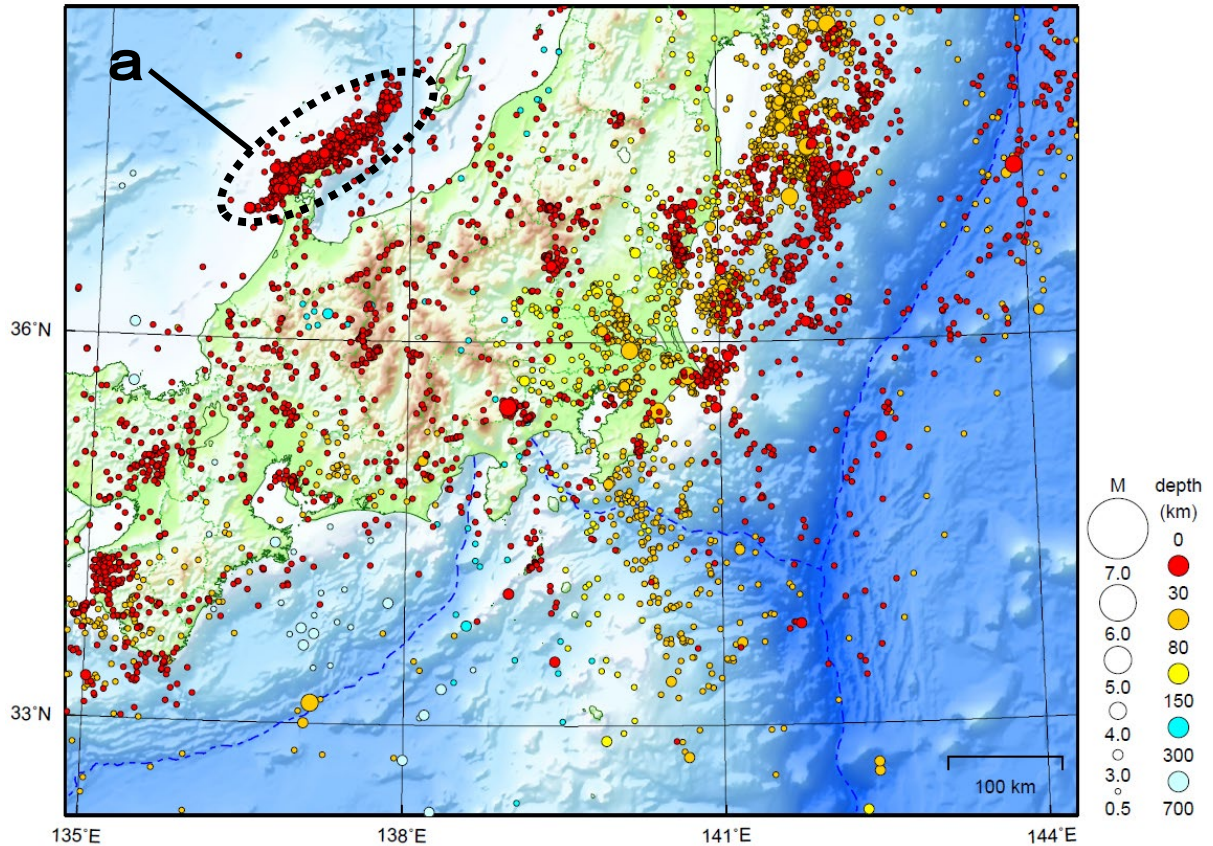


図7 関東・中部地方の震央分布図（2024年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

〔概況〕

9月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は52回（8月は59回）であった。

9月中の主な活動（他地方で発生し、この地方で津波を観測した地震を含む）は次のとおりである。

- a 「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、9月中に震度1以上を観測した地震が18回（震度2：4回、震度1：14回）発生した。このうち最大規模の地震は、29日00時53分に石川県西方沖の深さ9kmで発生したM3.7の地震で、石川県羽咋市で震度1を観測した（p.11～16参照）。

津波を観測した。

（注1）巨大津波計による観測のため、観測単位は0.1m。

（注2）海上保安庁の観測施設。

（図の範囲外）

24日08時14分に鳥島近海の深さ10km（CMT解による）でM5.8の地震（震度1以上を観測した地点はなし）が発生した。この地震により、東京都の八丈島八重根^{（注1）}で0.7mなど、伊豆諸島及び千葉県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した（p.25、59～64参照）。

関東・中部地方では、八丈島八重根で0.7mの津波を観測したほか、東京都の神津島神津島港^{（注2）}で20cmなど、伊豆諸島、千葉県及び静岡県で